

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、南山よ

2. 山城／ルート

大峰・八経ヶ岳（1915m）

3. 交通手段 電車・バス

車

4. 行動記録

2014年11月24日（月祝）

熊渡 5:00→金引橋 5:40→カナビキ尾根分岐 7:10→ナベの耳 7:45-55→高崎横手
出合 8:15→狼平避難小屋 8:30-35→弥山小屋 9:30-9:45→八経ヶ岳 10:10-
20→弥山小屋 10:50-11:20→狼平 11:55→高崎横手出合 12:10→ナベの耳 12:
30→カナビキ尾根分岐 12:55-13:05→金引橋 14:10→熊渡 14:35

※実行動時間 8時間 15分 休憩時間合計 1時間 20分

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
なし

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す
なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

①熊渡登山口手前 2～3 分の御手洗溪谷駐車場で車中泊。綺麗なトイレもあり、公衆電
話の明かりがある。

②熊渡登山口の道路脇には 10 台程度駐車できる。

③カナビキ尾根の登山道は一部不明瞭なところがあるが、忠実に尾根を辿ると分岐点
に出る。下山時この分岐を見逃さないこと。分岐点は尾根から少し外れた鞍部付近。

④ロブハウス風の狼平避難小屋は綺麗な小屋で 10 数名宿泊可。

⑤弥山小屋は閉鎖されていたが避難小屋は開放されていた。大きな避難小屋である。

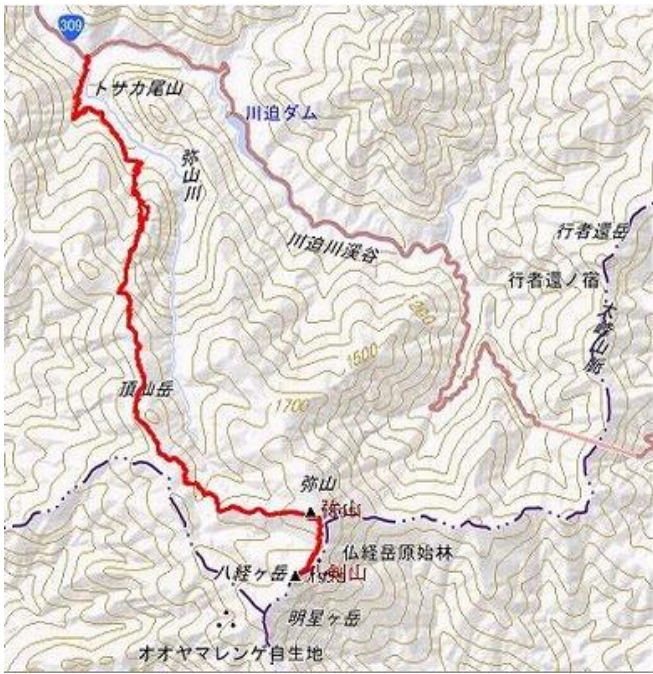
⑥狼平からの木製階段が終わる付近から、高さ 2 m 程の鹿よけの防護ネットが張り巡
らされていて、積雪期は出入り口を見つけれないと大変なことになりそうである。

⑦弥山から八経ヶ岳へはオオヤマレンゲの自生地であり、ここにも鹿よけネットが張
ってある。ここは出入り口に扉があるので雪が積もると開閉できないと思う。ネッ
トの外側にルート取り必要

⑧全体的に歩き易く、ブナ林と苔が美しい山である。

⑧今回の山行は、雪山の偵察が目的であったのでいろいろ確認できて良かった。

報告者氏名 南山房啓 2014



狼平避難小屋



弥山避難小屋



八経ヶ岳山頂



八経ヶ岳山頂から弥山